

おおあらい

Vol.473

炊きたての「ホッキ飯」に舌鼓（大洗魚市場）

～がんばっぺ大洗「海・山復興まつり」～（関連P16）

特集

平成23年度予算「自主・自立のまちづくり」…P.2～5

Index

- 磯浜小学校・祝町小学校の統合校校名決定 ……P.6～7
- 町職員人事異動 ……P.8
- 情報クリップ ……P.9～15
- まちのできごと ……P.16～17
- みんなのひろば ……P.18～19

5

2011

平成23年

まちづくり

1,392 万円

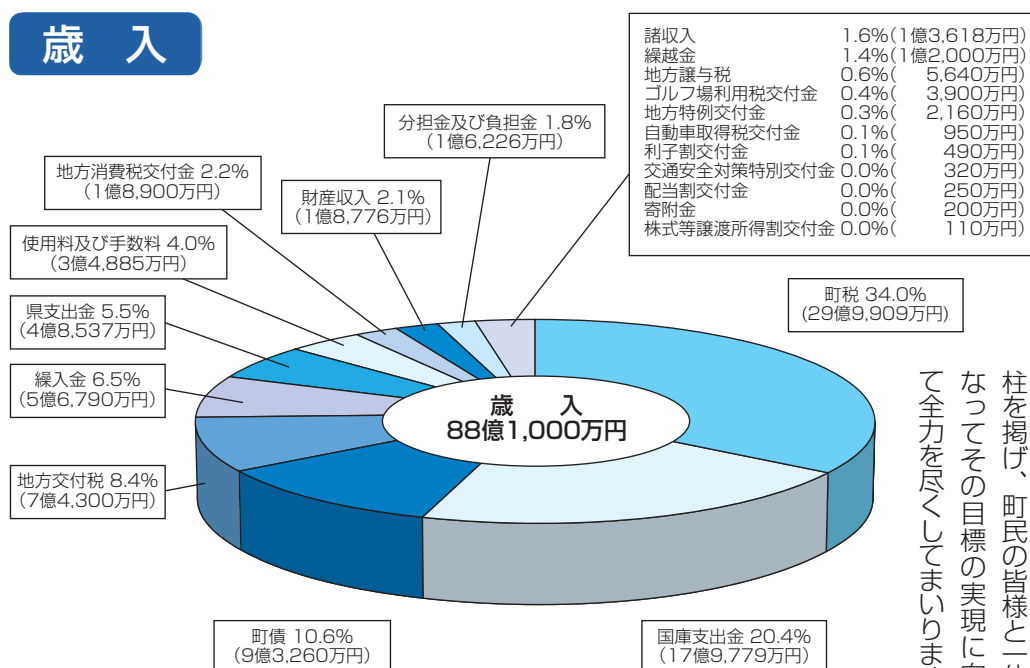


施政方針（要約）

真の地域主権を進めることが強く求められている昨今、本町においては、引き続き財政健全化に取り組みとともに、自主財源の確保に努め、

より安定した行財政基盤の構築による自主・自立のまちづくりを目指します。
平成23年度における、町政運営の重点的な取組みは、「交流の拡大と推進」、「地域基盤の整備と定住促進」、「教育力の向上と人材の育成」の3つの柱を掲げ、町民の皆様と一体となってその目標の実現に向けて全力を尽くしてまいります。

歳入



予算編成の基本方針（施政方針より要約）

歳入の柱となる町税収入は、長引く景気の後退による個人町民税の落ち込みや、償却資産の減伴で固定資産税の減収が影響して、前年度に比し4,306万円減の29億9,909万円となっています。一方、地方交付税は臨時財

政対策債と合わせた実質的地方交付税（普通交付税）は、7,530万円増の10億8,270万円となっています。繰入金は、学校施設整備基金を柱とし、1億3,279万円増の5億6,790万円。町債は、臨時財政対策債や

会計別予算額

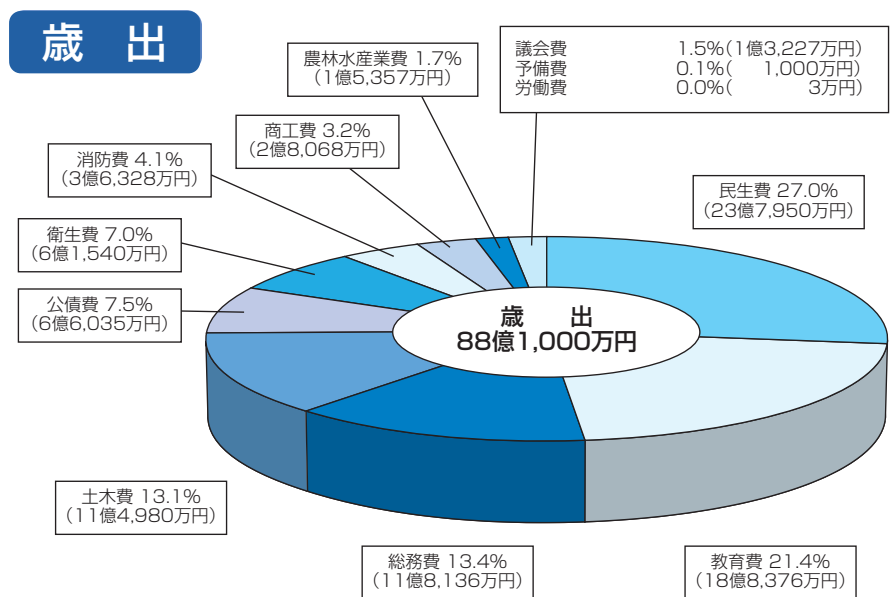
会計名		金額	増減(昨年比)
一般会計		88 億 1,000 万円	4.1%
特別会計	国民健康保険特別会計	23 億 2,393 万円	2.5%
	後期高齢者医療特別会計	1 億 5,688 万円	-3.8%
	介護保険特別会計	14 億 103 万円	7.9%
	公共下水道事業特別会計	6 億 2,151 万円	6.1%
	地方卸売市場事業特別会計	494 万円	-13.2%
	町営公園墓地事業特別会計	1,579 万円	5.5%
	公平委員会特別会計	858 万円	5.1%
	水道事業会計	6 億 7,126 万円	-2.3%
	小計	52 億 392 万円	3.4%
	合計	140 億 1,392 万円	3.9%

自主・自立の

新年度予算 140 億

町営住宅建設費、街路整備事業費、小学校施設整備事業費、消防施設整備事業費など、5,540万円減の9億3,260万円となりました。

一般会計歳入・歳出予算のあらまし



今後とも健全財政を堅持し、行財政改革に取り組みながら、少子・高齢化や社会保険関係経費の増加などに対応するため、歳出経費の抑制を図ります。

主な施策の概要については次のとおりです。

医療福祉

安心して健やかに暮らせるまちづくり

医療保険者への特定検診等の義務化に伴う受診料を引き続き無料とし、生活習慣病の有効病率や予備群の減少、疾病の早期発見、早期治療に努めます。

児童福祉

児童の放課後の安全確保や健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業や放課後子ども教室事業を推進するとともに、磯浜小学校と祝町小学校の統合による新校舎建築工事に合わせ併設学童施設の建設に着手します。

医療費助成については、昨年同様に医療費無料化の支給対象を未就学児から小学3年生までとします。さらに、町単独での小学4年生から中学3年までの児童生徒に対する、入院費の無料化も実施します。

予防接種の助成については、引き続き実施する各種予防接種の助成と合わせて、生後2カ月から5歳児未満においてb型インフルエンザ菌ワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチン予防接種の全額助成を実施します。

障害者福祉

地域活動支援センターの運営を通じて働く場の確保や、障害者自身が生きがいを持つて社会参画できるよう支援します。また、難病患者福祉手当についても、長期的な治療への経済的負担の軽減を図るため引き続き支給します。

高齢者福祉

自立した生活が続けられるよう、地域ケアシステムを中心に、地域、行政、地域包括支援センターなど関係機関との連携を強化し、健康づくりや介護予防への参加を支援します。

健康・福祉の主な事業

○医療福祉	1億 1,667万円
○児童福祉	4億 7,243万円
○障害者福祉事業	3億 156万円
○高齢者福祉事業	6,160万円
○予防接種事業	3,929万円
○磯浜学童施設建設事業	3,204万円

人と文化を育む いきがいのまちづくり

学校教育

派遣指導主事を2名体制とし、さらに小中学校特別支援教育支援員を配置し、学習障害や情緒的に不安定な傾向のある児童生徒に対しての個別学習支援や生活支援を行っています。

また、磯浜小学校・祝町小学校統合による新校舎建設費と24年3月開校に向け学校備品等のための予算を計上しました。

幼児教育

就学前教育については、大洗教育センターを核とし、幼稚園・保育園等での団体生活や保健センターでの各種検診等を通じて「気になる子」の発見と学校との連携のための支援を継続してまいります。

生涯学習

生まれ育った大洗に愛着と誇りを持ち、町民自らが積極的に地域づくりに取り組み、思いやりのある社会を実現するため、生涯を通じて学べる機

会の提供と学習の成果が活用される地域づくりを進めます。これを基本とし、学習の原点となる家庭教育の支援や次世代を担う子供たちの生きる力の育成を図ります。

体験活動事業

通学合宿や、カーフェリーを利用した北海道洋上体験学習事業、栃木県茂木町の子どもたちとの海つ子山つ子交流事業など、引き続き展開します。

文化とスポーツの振興

芸術文化活動の振興や、体育協会・スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブ「夢ひろく大洗スポーツクラブ」の支援に努めます。さらに、町営テニスコートの利用促進に努めます。

芸術文化

町の歴史遺産である日下ヶ塚古墳や車塚古墳、磯浜海防陣屋跡に関し、史跡として国指定を目指すため、本年度は、車塚古墳について範囲を確認する調査を行います。

生涯学習・教育分野の主な事業

○大洗町教育センター設置事業	392 万円
○磯浜小学校改築事業	12 億 5,782 万円
○非常勤講師配置事業	2,105 万円
○北海道洋上研修事業	630 万円
○古墳群・海防陣屋国指定化事業	1,100 万円
○博物館運営事業	3,337 万円



自然環境と共生し 安全で住みよいまち

環境対策

地球温暖化対策の一環として、住宅用太陽光発電や家庭用燃料電池システム導入支援補助を実施するとともに、グリーンカーテン事業に取り組み、住民の意識高揚を図ります。また、CO₂削減については、ノーマイカーデーなど、具体的にできるエコから推進します。

ごみ対策

町民一人ひとりの環境に関する知識と実践が浸透しておりますが、循環型地域社会を構築するため引き続きクリーンアップ作戦等のクリーンイベントの実施等を通じて、その啓発に努めます。

交通安全・防犯

地域住民や自主防災組織、防犯連絡員、自警団、交通安全協会、消防団等の関係団体と行政が一体となった取り組みを推進するとともに、警察との連携を強めて、より安全で安心なまちづくりに努めます。

す。

消防・救急

救急業務については、高規格救急車を更新整備します。併せて、救急業務の充実強化と高度な救急救命活動を行うため救急救命士を養成します。また、茨城県ドクターヘリの運行により、救急搬送患者の円滑な受け入れが図れるよう、医療機関との連携強化に努めます。

火災予防については、住宅火災から死者を防止するための住宅用火災警報器の設置促進を予防消防の重要課題として取り組みます。

防災

防災については、ハザードマップにより防災意識の普及に努めるとともに、町民や関係機関との連携を密にし、被害を最小限に止めることができるよう取り組みます。

原子力防災体制については、原子力安全協定に基づき、茨城県や各原子力機関と連携し、防災ネットワークシステムの活用により、町民の安全確保に努めます。

くらし

町民や企業、各種団体による花壇づくりや清掃活動などの環境美化活動への取り組み等、なお一層の協働のまちづくりを進めてまいります。

生活・環境の主な事業

○地球温暖化対策事業	308 万円
○ゴミ減量化促進事業	2,370 万円
○交通安全・防犯事業	771 万円
○救急救命士養成事業	269 万円
○高規格救急車更新整備事業	3,817 万円
○消費生活センター設置事業	167 万円

快適な生活空間のまちづくり

上下水道事業

上水道は、老朽化した施設への対応や石綿管の計画的な更新に努め、安全でおいしい水を安定的に提供します。

下水道事業は、衛生的な生活環境や海域の水質保全と下水道事業の経営安定化のため、下水道の

速やかな接続の理解を求めるとともに、水洗化率の向上に努めます。

道路整備

安全で安心な町道環境を確保するため、町道等の改修事業を実施します。

主要地方道大洗友部線の夏海地区バイパスの整備については、用地買収と工事の更なる進捗が図れるよう県に対して要望します。若見屋平戸線の未整備部分については、家屋移転補償・用地取得費を計上し整備に努めます。

住宅

二葉地区新町営住宅の建設に着工し、第一期工事（1棟15戸）の完了と第二期工事（2棟36戸）に着手します。

都市整備の主な事業

○上水道配管設備改良事業	8,000 万円
○下水道管渠整備	1 億 8,040 万円
○町道及び排水整備事業	1 億 4,743 万円
○二葉地区新町営住宅建設事業	4 億円
○若見屋平戸線整備事業	1 億 7,793 万円
○大洗港建設事業	1,000 万円

活力と賑わいあふれるまちづくり

観光の振興

観光振興については、観光における現状と課題を分析し、北関東自動車道の全線開通や茨城空港の開港などの情勢を踏まえ、本町が持つ農産物や水産物、観光施設、歴史・文化などの観光資源を活かし、町民と関係団体、町が一体となって観光の振興を図るための指針となる観光基本計画を策定します。

また、ワンコインツアーや観光ボランティアの支援、さらには、花火大会やあんこう祭りなど地域色豊かなイベントを開催します。

農業の振興

今年は、農業所得向上・流通対策支援事業として、J A 直売所での野菜の集荷・利用を促進し、野菜ソムリエの導入を支援します。

また、紅あずまの販売を促進するため、品質規格の統一を目的に出荷箱改良への支援を行います。

漁業の振興

魚価の安定と付加価値を付けるため、地元での消費拡大を目指した取り組みや体験漁業の取り組みなど観光産業との連携を深め、漁業経営安定のための養殖事業や資源保護培養事業への支援に取り組みます。

水産加工業の振興

事業所間の連携強化のもと商品のブランド化への支援や観光との結びつきを強めた販売促進に力を注いでまいります。

また、設備投資や原魚購入のための制度資金の借入れに対する利子補給や水産加工施設の汚水処理に対しての、事業費の一部を補助する水産加工業振興対策事業に取り組みでまいります。

産業・観光の主な事業

○年間イベント事業補助金	2,200 万円
○住宅リフォーム補助金	400 万円
○海水浴事業	6,019 万円
○水産加工業の振興	491 万円
○産地改革支援事業	110 万円
○農業生産基盤整備事業	820 万円

ともに力を合わせてつくるまちづくり

対話と協働

各界各階層の方々との意見交換の場としてタウンミーティングの開催や、広報・広聴活動を充実させ、情報の共有と町民の皆様との対話の場を積極的に設けます。

この困難な時代こそ、地域が自ら考え、主体的に行動し、その行動と選択に責任を負う「地域の自立」と町民と行政が共に汗する「協働のまちづくり」を推進します。

東日本大震災の補正予算

東日本大震災に対応するための予算については、4月1日付けで一般会計補正予算を約4億円増額し、災害見舞金や災害ゴミの運搬処理、被災した公共施設等の応急修繕のための予算を追加しました。

また、6月議会定例会に本格的な災害復旧事業を実施するための補正予算を提案する予定です。

磯浜小学校・祝町小学校の統合校校名の決定について

平成24年4月に開校を予定しています、磯浜小学校・祝町小学校の統合校の校名が、正式に決まりましたので、お知らせいたします。

1. 統 合 校 名 「大 洗 小 学 校」

2. 校名決定の経過

平成22年7月に、議会や教育委員の代表をはじめ、両校の学校・PTA・地域の代表で構成する「統合準備協議会」を設置し、その中で、統合校の名称を検討するために「総務部会」を設けて、検討・協議しました。

平成22年9～10月に公募を実施し、総務部会にて、基本的な考え方として、**「学校名の公募結果を考慮しつつ、磯浜小学校と祝町小学校区の地域にふさわしく、町内外からも分かりやすい名称」**として、9つの学校名を選定し、統合準備協議会に推薦しました。

統合準備協議会において、総務部会より推薦された9つの学校名から、各委員の投票により、学校名候補を、「大洗町立大洗小学校」にすることに決定しました。

そして、協議会で決定した名称を、教育委員会に諮り、町議会での条例改正の可決により、正式な統合小学校の名称になりました。

3. 校名選定の考え方

○磯浜小学校の子どもたちも、祝町小学校の子どもたちも、「大洗の子どもたち」です。

両校の子どもたちが出会い・共に学んでいくことにより、協調性・社会性を培いながら、豊かな創造性（自分たちの力でやりとげる）」を備え、心にしっかりとした郷土愛を持った「大洗の子どもたち」として育てて欲しい。

○両校の歴史をさかのぼること明治7年、両校は、「官立大洗小学校」として創立されました。

最初の学校名であり、町内外から親しまれた「大洗」の名称により、誰からも愛される「大洗の子どもたち」として育てて欲しい。

○両校の児童・保護者・町民の方々から多くの校名案が提案された中で、その公募結果を尊重する。



大洗小学校の「校章デザイン」を募集します

～磯浜小と祝町小の統合校「大洗小学校」が開校します～

平成24年4月に、磯浜小学校と祝町小学校が統合して、「大洗小学校」が開校します。
この新たなスタートにあたり、統合準備協議会では、新しい学校にふさわしい校章デザインを募集します。ぜひご応募ください。

1. 募集作品

磯浜小学校と祝町小学校の統合校「大洗小学校」の新しい校章のデザイン

2. 応募用紙

応募用紙は、町HPからダウンロードしていただくか、下記の応募先にて配付しています。

◆募集期間

6月10日（金）まで

◆応募対象

- ・大洗町在住の方 及び 勤務している方
- ・町外に在住している大洗町出身者

◆応募方法・応募先

応募用紙に、必要事項を記入の上、次の応募先まで応募して下さい。

- ①磯浜小学校（職員室）
- ②祝町小学校（職員室）
- ③町教育委員会事務局（学校教育課）

- ・応募点数は、一人1作品とします。
- ・応募用紙が使用できない場合は、A4サイズの白紙の紙を使用し、必要事項を明記する。（電子メールの場合も同様です。）
- ・採用されたデザインの作成者には、記念品を贈呈します。

◆応募上の諸注意

- ①色鉛筆または絵具で色を塗って下さい。
- ②デザインの意図や、何の形をもとにして描いたか等を必ず記入して下さい。
- ③応募者が創作した未公表のオリジナル作品に限ります。
- ④応募作品は、色彩の変更を含めた修正を行う場合があります。
- ⑤応募された作品の著作権は、大洗町教育委員会に属し、応募作品は返却しません。
- ⑥電子データでの提出する場合は、JPEG形式やPDF形式などで、1MB以下にして下さい。

◆選考

- ①選考は、磯浜小学校と祝町小学校の統合準備協議会で選考します。
- ②選考基準は、統合校「大洗小学校」にふさわしく、地域の特色や地域への想いなどが伝わる校章とする。

（問合せ／応募先）

〒311-1392 大洗町磯浜町6881-275

大洗町教育委員会 学校教育課（「磯小・祝小」統合準備協議会事務局）

TEL 029-267-5111 / FAX 029-266-2412 / Eメールgakukyo@town.oarai.ibaraki.jp

（参考）現在の町内小学校の校章



磯浜小学校



祝町小学校



大貫小学校



夏海小学校

平成23年度4月1日付け人事異動

■行政職

課長級

新所属課	職 名	氏 名	前所属課	職 名
第一保育所	所長	佐久間のり子	第一保育所	主任保育士

係長級

新所属課	職 名	氏 名	前所属課	職 名
都市建設課	主査	柳田 雄作	生涯学習課	主査兼文化振興係長
農林水産課	水産振興係長	大川 文男	福祉課	係長
福祉課	主任保育士(第一保育所)	浅野 明子	福祉課	主幹(社会福祉協議会派遣)
生涯学習課	文化振興係長	江沼 宏章	生涯学習課	主任
総務課	係長(租税債権管理機構派遣)	五上 裕啓	税務課	主任

一般職級

新所属課	職 名	氏 名	前所属課	職名
福祉課	主任	栗毛 由光	商工観光課	主任
商工観光課	主任	田山 篤	総務課(県派遣)	主任
税務課	主任	前提 時子	総務課	主任
福祉課	主任(第一保育所)	鈴木 直美	福祉課	主任(社会福祉協議会派遣)

平成23年4月1日付の人事異動は、東日本大震災災害の復旧を最優先するために最小限の異動となりました。今後、復興に向けた効率的な行政運営を行うための人事異動等を検討していきます。

新規採用職員

新所属課	職 名	氏 名
健康増進課	技師	杉山 愛
農林水産課	主事	平沼 健一
生涯学習課	主事	鈴木麻衣子

平成22年度末退職者

所属課	職 名	氏 名
福祉課	保育専門担当主査	正木 健司
都市建設課	係長	米川 雅司
健康増進課	係長	小沼ひさ江
学校教育課	調理師	網代美智子
農林水産課	課長補佐兼水産振興係長	関根 敦生



大洗町緊急雇用創出事業 臨時職員募集

町では、茨城県緊急雇用創出事業補助金（震災対応分野）を活用し、現在失業中の方を対象に次の雇用までの雇用機会を創出・提供し、生活の安定を支援するため、臨時職員を募集いたします。

応募要件 現在失業中の方で大洗町在住の方

雇用期間 平成23年6月中旬から平成24年3月末まで（雇用の更新を含む）

日 給 6,200円

募集職種	勤務内容	募集人員	要件	勤務時間 勤 務 日	勤務場所
一般事務	事務補助等	15人	パソコン (Word・Excel など) のできる方	午前8時30分～ 午後5時15分 週5日	役場庁舎
現場作業	道路や公園等の 管理	2人	—	午前8時30分～ 午後5時15分 週5日	町内道路 公園等

応募方法 平成23年5月18日～5月31日の間までに大洗町緊急雇用創出事業臨時職員申込書(公式HP及び役場総務課に備付)、履歴書、離職票等を提出願います。書類選考後、面接を行い決定いたします。 【問合せ 総務課人事係 内線231】

情報クリップ

INFORMATION

大洗町役場

☎267-5111

くらし等



統計調査員を募集しています

大洗町では、国や県から委託され、「国勢調査」をはじめとして、事業所を対象とした「工業統計調査」や「経済センサス」、各家庭を対象とした「住宅・土地統計調査」など様々な統計調査を実施しています。

現在、これらの各種統計調査を実施する際の、登録統計調査員が不足しているため、活動していただける方を募集しています。

調査員の仕事内容としては、各種統計調査の調査対象に訪問し、調査の説明及び調査票の配布・回収・点検を行います。統計調査の中で、最も基本であり重要な業務と

なります。

応募資格

① 20歳以上の方

② 税務・警察・選挙などに直接関係のない方

③ 秘密保持に信頼がおける方など、統計調査員にふさわしい方

④ 平日の各種統計調査説明会に参加できる方

⑤ その他

問合せ／まちづくり推進課

企画調整係（内線214）

公共施設の広域利用が拡大されました

県央地域の市町村では、施設の有効利用や地域特性を生かせること、また、住民の方々の余暇活動の多様化に伴いまして各市町村にある公共施設（体育施設、レクリエーション施設、教養文化施設等）について、対象市町村住民に限り同一料金で利用できます。

さらに、平成23年4月より小美玉市が加わり、小美玉市希望ヶ丘公園などの8つの公共施設も、使用することができるようになりました。

【対象市町村 9市町村】

水戸市・ひたちなか市・笠間市・那珂市・小美玉市・茨城町・城里町・大洗町・東海村

【広域利用の対象となる方】

対象市町村に住所を有し、かつ、余暇等を利用してスポーツ、レクリエーション、教養文化活動その他の活動をするために施設を利用する方。

なお、図書館の広域利用は、図書館資料の個人への館外貸出しが対象となります。

問合せ／まちづくり推進課
企画調整係（内線214）

身近なところに電源交付金は使われています

本町に原子力研究施設があることにより、国のエネルギー施策の一つである電源立地地域対策交付金が交付されています。

平成22年度は、公共施設消防署、学校教育施設、保育所、健康福祉センター、文化センター（斎場）の運営、町道の整備、町道の舗装補修、学校施設整備基金のための財源の一部として活用しました。

平成22年国勢調査速報値が公表されました。



平成22年10月1日現在で実施された国勢調査の速報値が公表されましたのでお知らせいたします。

大洗町の人口は、18,331人で、前回調査（平成17年）に比べて874人（4.6%）減少しております。世帯数は7,020世帯となり、前回調査（平成17年）に比べて31世帯（0.4%）の増加となりました。

	平成22年国勢調査	平成17年国勢調査	増減数	増減率
人 □	18,331	19,205	△874	△4.6
世 帯	7,020	6,989	31	0.4
1世帯あたり人員	2.61	2.75	△0.14	△5.0

※上記の速報値は、今後公表される確定と異なる場合があります。

このほかの、集計結果は総務省統計局よりインターネット等で、順次公表される予定です。

問合せ／まちづくり推進課（内線214）

住民基本台帳カード交付 手数料の無料化期間の終 了について

大洗町では、住民基本台帳カード（住基カード）の普及を推進するため、交付手数料を無料としてきましたが、平成23年4月1日交付分から有料（500円）となります。

〔住民基本台帳カードについて〕

○住民基本台帳カードは、高度なセキュリティ機能を備えたICカードで、希望される方の申請により交付されます。

○写真付き住民基本台帳カードは、運転免許証などと同一様に、本人確認を行う際に公的な証明書として利用できます。（ただし、写真なしの場合は証明書としては使えません。）

※住民基本台帳カードは、写真付きと写真なしのどちらかを選択できます。

〔持っている、こんなとき便利〕

郵便貯金・銀行口座の新設開設、携帯電話・クレジットカード等の契約、戸籍の届出、

書留郵便の受け取り時などの本人確認証明になります。

詳しい申請手続きなどは、役場住民課窓口または大洗町のホームページでもご覧いただけます。

問合せ／住民課（内線112）

国保・年金



国民年金保険料の納付について

◆年金保険料の額について

平成23年4月から平成24年3月までの国民年金保険料は、月額15,020円（前年度より80円の減）に改定されました。

◆納付のしかたについて

国民年金の保険料は、以下の方法で納めることができます。

① 納付書による納付

・年金事務所から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニでの納付ができます。

② 口座振替による納付

・口座振替による納付をご希望の方は、金融機関の窓口

に備え付けの用紙にて申し込みをお願いします。

・申し込みの際、早割（当月末日に振替）を希望すると、1ヶ月あたりの保険料が50円ずつ割引になります。

③ クレジットカードによる納付

・年金保険料の納付にはクレジットカードもご利用いただけます。希望される場合は、事前に年金事務所への申し込みが必要となります。

問合せ／国保・年金課（内線159）

国民年金「学生納付特例制度」のご案内

◆制度の概要

日本国内に住む全ての人は、20歳になったときから国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられます。しかし学生については、在学中の国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。この制度を申請して承認されると、

①承認された期間は保険料の納付が猶予され、老齢基礎

年金の受給資格期間の対象となります。

②万一病気やケガで重い障害が残ったときも、この制度が承認された期間は障害基礎年金の受給資格要件に含まれます。

といった取り扱いがなされます。

被保険者になった後に保険料を未納のままにしておくと、前述の①や②の要件に該当しない場合も出てきますので、保険料を納められない場合は未納のままにせず、「学生納付特例制度」をご利用ください。

◆対象となる方

20歳以上で大学（大学院）、短大、高専、各種学校などに在学する方で、学生本人の前年所得が118万円以下の方。

※本人以外の家族の所得状況は問われません。

◆手続に必要なもの

・学生証または在学証明書のコピー
・印かん

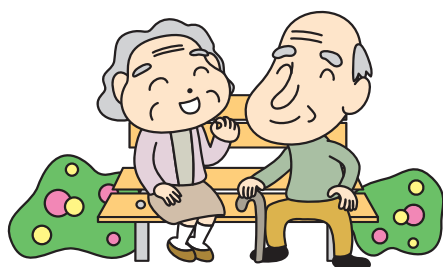
◎追納について

「学生納付特例制度」が承認された期間については、基

礎年金を受給するための資格期間に含まれますが、受給額には反映されません。この期間については10年以内であればさかのぼって納付（追納といえます）することができま

す。満額の年金を受給するためには、卒業後に保険料を追納することをお勧めします。

問合せ／国保・年金課（内線159）



平成23年4月から「障害年金加算改善法」が施行されました。

これまでは障害年金を受ける権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者やお子様がいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する方に加算を行っていましたが、平成23年4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者やお子様がいる場合にも届出によって加算を行うことになります。

平成23年3月までは

- 受給権発生時に既に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、受給権発生時（※）から加算の対象となります。※受給権発生時における生計維持関係を確認していました。

平成23年4月からは加算の範囲が拡大されます！

- 平成23年4月1日より前において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有している場合には、法施行時（※）から加算の対象となります。
※平成23年3月31日における生計維持関係を確認することとなります。
- 平成23年4月1日以降において、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子様を有することとなった場合は、その事実が発生した時点（※）から加算の対象となります。
※婚姻、出生等の事実が発生した日における生計維持関係を確認することとなります。

障害基礎年金の子加算の運用の見直しと児童扶養手当との関係について

このたびの法律改正により、障害基礎年金の子加算の範囲が拡大されることで、併せて障害基礎年金の子加算の運用についても見直しが行われます。

児童扶養手当は、お子様が障害基礎年金の子加算の対象である場合は支給されませんが、平成23年4月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額を上回る場合においては、年金受給権者とお子様の間に生計維持関係がないものとして取扱い、子加算の対象としないことにより児童扶養手当を受給することが可能となります。

詳しくは下記の照会先までお問い合わせください。

- **児童扶養手当と障害年金の子加算の間で受給変更ができる場合とは**
両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障害（国民年金または厚生年金保険法1級相当）の状態にあることで、配偶者に支給される児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更が可能となります。
- **児童扶養手当と障害年金の子加算の間で受給変更ができない場合とは**
母子世帯や父子世帯の方は、児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更ができません。

◆照会先

【障害年金加算改善法について】

日本年金機構水戸南年金事務所（電話029-227-3278（代表））または大洗町役場国保年金課（内線159）

【児童扶養手当額や児童扶養手当制度について】

大洗町役場福祉課子育て支援係（内線153）

福祉



医療事務講座受講者募集

受講対象者

次の要件を満たす方
・母子家庭の母及び寡婦
・母子家庭となりおむね7年以内で研修の全日程出席でき、今後就労を希望している方。

講習会定員／22名程度

受講期間

6月12日～11月22日

(土・日曜日22日間)

時間／午前10時～午後4時

受講手続／申込書に必要書類を添付し郵送にて5月27日(消印有効)までに申し込んでください。申込書等は福祉課でお渡しします。

講習会場・申込先／県立母子の家 母子福祉センター
水戸市八幡町11-52
☎(221) 8497

受講料／6,000円(教材費等)、ボランティア行事用保険料は原則として講習会初日に全額納

福祉手当額の変更について

平成22年全国消費者物価指数が対前年比で0.7%下落したことに伴い、下記の手当額が平成23年4月以降引き下げとなります。

<児童扶養手当>

	平成22年度(月額)	平成23年度(月額)
全部支給	41,720円	41,550円
一部支給	41,710円 ～9,850円	41,540円 ～9,810円

<特別児童扶養手当>

	平成22年度(月額)	平成23年度(月額)
1級	50,750円	50,550円
2級	33,800円	33,670円

<特別障害者手当>

平成22年度(月額)	平成23年度(月額)
26,440円	26,340円

問合せ 福祉課 子育て支援係 (内線 153)

付いただく予定です。
その他／

・2歳以上を対象とした託児所利用(有料)ができます。
・講習修了後所得に応じて交通費の一部が助成されます。

問合せ／福祉課子育て支援係 (内線153)

4月以降の子ども手当についてのお知らせ

子ども手当を平成23年9月まで延長する子ども手当つなぎ法が成立しました。これは、新しい手当制度が決まるまでの間、平成22年度の子ども手当を継続するためのものです。

なお、3月31日現在で、子ども手当の受給資格がある方は、新たな申請手続などはありません。

また、子ども手当の延長に伴い、6月の現況届の提出は不要になります。

10月以降については現在未定です。制度が明らかになった時点で、改めてお知らせします。

問合せ／福祉課子育て支援係 (内線153)

中途失聴・難聴者のための手話講習会

(平成23年度中途失聴・難聴者コミュニケーション講習会)

中途失聴・難聴者のみなさんへ

このコミュニケーション講習会は聴覚障害がある方を対象とした手話講習会です。クラスには要約筆記(話の内容をスクリーンに投影)もついていますので、聞き取れずに話が分からなくて困る、ということもありません。聴覚障害を持つ仲間が集まりますので、和気あいあいと楽しく手話を学んでいます。

1. 期間 平成23年6月11日～平成24年2月18日(15回)
原則毎月第2・4土曜日 10:00～12:00
(水戸会場、土浦会場の日程が異なる時もあります)

2. 会場、クラス及び人数

会場	場所	初級
水戸会場	茨城県立聴覚障害者福祉センター やすらぎ 会議室または研修室	15名
土浦会場	土浦市総合福祉会館(ウララ2ビル4階) JR常磐線土浦駅 西口徒歩3分	15名

※初級 初めて手話を学ぶ方、または少し経験のある方

3. 受講対象者

茨城県内に居住されている、おおむね18歳以上の中途失聴・難聴者の方及びその家族

4. 内容 (1) 手話の知識とコミュニケーション 入門からの簡単な会話
(2) 読話講習
(3) 聴覚障害について 等

5. 費用 テキスト代実費

6. その他 (1) 人数の関係でクラスに入れない場合もあります。
(2) 会場には、要約筆記(話の内容をOHPにてスクリーンに投影)を準備しますので全く聞こえない方でも安心して受講できます。

7. 申込方法

FAX 又はハガキに住所、氏名、FAX番号(又はTEL)、年齢をご記入の上6月4日までに下記へお申し込み下さい。
[問合せ先] 茨城県立聴覚障害者福祉センター「やすらぎ」
中途失聴・難聴者コミュニケーション講習会係
TEL 029-248-0029 FAX 029-247-1369
〒310-0844 水戸市住吉町 349-1 ●休館日: 月曜午後、火曜日、祝日



各種検診を募集しております

～秋の日程についても、現在募集中です～

乳がん検診・子宮頸がん検診 ～早期発見・早期治療が大切です～

40～50歳代の乳がんが激増しています

わが国では、1年間におよそ35,000人の女性が乳がんと診断されています。乳がんは、40～50歳代の女性に特に多くみられる特徴があります。

子宮頸がんは20歳代の若年層では急激に増えています

子宮頸がんは、検診が非常に有効で、進行がんを防ぎ死亡を減らす効果が証明されています。多くの先進国ではほぼ例外なく、子宮頸部細胞診による検診が行われています。

子宮頸がんは、50歳以上の中高年層ではこの20年間で順調に減ってきていますが、逆に20～24歳では約2倍に、25～29歳では3～4倍に増加しています。これは、子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が関与しており、高齢になるほど多くなる他のがんと違って、性活動が活発な若い年代での感染の機会が増えているためと考えられます。

	受付時間	子宮頸がん検診 20歳以上 【自己負担額】500円	乳がん検診		
			超音波 【自己負担額】500円	マンモグラフィー 【自己負担額】500円	視触診 【自己負担額】無料
			30～56歳	40歳以上 隔年	30歳以上 ※57歳以上隔年
6/9 (木)	12:30～13:15	○	×	×	×
6/10 (金)	12:30～13:15	○	○	○	○
6/11 (土)	9:00～9:45	○	○	○	△

※○空きあり △残りわずか ×空きなし

骨粗しょう症検診

骨粗しょう症とは、カルシウムを中心とした骨量が減って骨折しやすくなった状態です。原因として、カルシウム不足、妊娠・出産や閉経後の女性ホルモンの減少によりますが、運動不足やダイエットでも起こりやすくなります。できるだけ早いうちに自分の骨量がどの程度かを知り、生活習慣を改善することで予防することができます。そのためにも、まず骨粗しょう症検診を受けましょう。お申込み多数のため6月10日（金）に検診を追加しました。

	受付時間	空き状況 【自己負担額】500円
6/8 (水)	10:00～11:00	○
	12:30～13:15	×
6/10 (金)	12:30～13:15	○

※○空きあり ×空きなし

【お申込み・お問合わせ先】

健康増進課 ☎266-1010

アナログ放送は7月24日に終了します

アナログ放送は7月24日正午から「お知らせ画面」に移行し、24時までにはすべての放送が終了します。したがって、それまでの間に地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。

地上デジタル放送を視聴するためには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機は新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。

UHFアンテナは地域によって新たに設置・調整等が必要な場合があります。

アパートなど共同アンテナ施設でテレビをご覧の方は、施設管理者へお問い合わせください。7月24日のアナログ放送終了時期が近づくに従い、アンテナの設置・調整等の工事が集中し、同日までに間に合わなくなる可能性がありますので、できる限り早めの対応をお願いします。

これらの地デジの準備に当たり、「何をすればよいかわからない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）がお手伝いします。まずはデジサポにお電話ください。

経済的な理由等で地上デジタル放送に対応できない世帯（市町村民税非課税の世帯など）に対しては、簡易チューナーの無償給付などの支援も行っています。詳しくは総務省地デジチューナー支援実施センターまでお問い合わせください。

一方、BSアナログ放送も7月24日に終了しますので、BSデジタル放送へ移行をお願いします。

《一般的なお問い合わせ先》

- ・デジサポ（総務省 テレビ受信者支援センター） <http://digisuppo.jp/>
全国共通コールセンター

電話番号：0570-07-0101

茨城県テレビ受信者支援センター

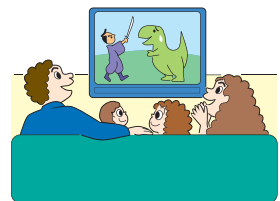
電話番号：029-307-0101

- ・総務省 地デジチューナー支援実施センター <http://www.chidejishien.jp/>
（NHK放送受信料全額免除世帯への支援）

電話番号：0570-033840 F A X：044-966-8719

（市町村民税非課税世帯への支援）

電話番号：0570-023724 F A X：043-302-0284



合併処理浄化槽の設置 補助金交付申請について

生活排水による水質汚濁を防ぐため、合併処理浄化槽を設置するご家庭に補助金を交付します。

補助区域 町内全域（下水道事業認可区域又はし尿処理施設がある区域は除く）

対 象 専用住宅
（主に居住を目的とした住宅）

補助基数 20基（予定）

申請受付 12月末まで

人槽区分	通常型	高度処理型 (N型)	高度処理型 (NP型)
	限度額	限度額	限度額
5人槽	294,000円	664,000円	876,000円
6、7人槽	342,000円	702,000円	1,219,000円
8～10人槽	459,000円	752,000円	1,719,000円

問合せ 生活環境課（内線 243）

地球温暖化対策 補助金制度について



地球温暖化対策事業として、環境にやさしい再生可能エネルギー（太陽光等）を活かした低炭素社会の実現のため、下記の内容に当てはまる対象者に補助金を交付・支援いたします。

○住宅用太陽光発電システム設置補助

対 象 自ら居住する住宅（店舗等の併用住宅を含む）

補助基数 12基（予定）

申請受付 4月1日～12月末

○家庭用燃料電池導入支援補助

対 象 自ら居住する住宅（店舗等の併用住宅を含む）

補助基数 1基（予定）

申請受付 12月末まで

※上記内容で、予定基数がなくなり次第申請受付を終了いたします。

<補助金額等>

種 類	補 助 金 額	内 容
住宅用太陽光発電システム設置補助	限度額 200,000円	最大出力が4kw以内
家庭用燃料電池導入支援補助	1台につき 300,000円	燃料電池給湯器の設置

問合せ 生活環境課（内線 243、245）

募 集

2011ジュニアトライアスロン大会in笠松

開催日／7月24日（日）

午前8時から

場所／笠松運動公園内

（屋内プールと周辺）

競技／トライアスロンは、スイム（水泳）↓バイク（自転車）↓ラン（ランニング）の3種目を連続して行うスポーツです。

※スイムは、屋内23メートル（深さ1.1m）、バイク、ランとも公園内のほぼ平らなコース。

初心者歓迎（スイム23mをビート板で泳げれば良い）
対象／小学校1年生から6年生まで。募集人員112名
申込期限／6月20日（月）

※先着順
申込書は、生涯学習課に備えてあります。

問合せ／「ジュニアトライアスロン大会」事務局

関根 勇
☎（267）2980

大洗町体育協会ゴルフ部 部員募集

応募資格／町内在住者及び町内に勤務先がある方

部費／入会金2,000円

年会費2,000円

競技／年6回大洗ゴルフクラブにてプレー可

問合せ／事務局 飯田 功

☎（267）5035

町民野球大会参加チーム

平成23年度の町民野球大会は、東日本大震災の影響により春季大会を中止といたしました。なお、秋季大会は開催します。ので、参加予定チームは、大洗野球連盟に登録をしてください。

登録方法／備付の登録用紙より

登録料／5千円（通常料金の半額）

登録期限／7月29日（金）

問合せ／高柳（内線212）

相 談

全国一斉

「子どもの人権110番」

「いじめ」や児童虐待など子どもをめぐる様々な人権問題に、悩みを持ったお子様や保護者の方からの相談に応じます。秘密は守られますので、安心してご相談ください。

期間／6月27日（月）～

7月31日（日）

時間／8時30分～19時

（土日は10時～17時）

電話番号／

0120（007）110

（全国共通フリーダイヤル）

実施機関／水戸地方法務局・茨城県人権擁護委員連合会

相談員／法務局職員・人権擁護委員

心配ごと相談

相談日／6月3日（金）

場所／ゆつくら健康館1階ボランテア室

時間／13時30分～15時

☆在弁護士・要予約

申込み／社会福祉協議会

☎（266）3021

親と子どもの相談室 『すくすくなびさ』

相談日／毎週月曜～金曜（土・日・祝日・年末年始はお休みです）。※相談無料

時間／10時～17時

場所／大洗町漁村センター1階（中央公民館内）

※秘密は守ります。

問合せ／大洗教育センター

☎（267）5111

（内線390）

役場窓口時間延長のお知らせ

<5月下旬～6月中旬>

次の日程で住民課・税務課・会計課の業務時間を午後6時30分まで延長しています。どうぞご利用下さい。

- ◆5月25日（水） ◆6月 1日（水）
- ◆6月 8日（水） ◆6月15日（水）

- 文化センター ☎266-2442
電源設備冠水のため、現在閉館中。
- 公民館 ☎267-0230
一部仮設にてご利用いただけます。
- 図書室 ☎267-0230
5月20日から開室いたします。
9:30～16:30（月曜日休室）

町の人口と世帯 （3月末現在）

人 口	18,138人	（-50）
男	8,934人	（-33）
女	9,204人	（-17）
世帯数	7,012世帯	（前月比較）

今 月 の 納 期

固定資産税（全期・1期）
軽自動車税（全期）
納期は5月31日（月）までです。
※東日本大震災の被害に遭われた方に減免制度が適用されます。
詳しくは税務課へお問い合わせください。

震災復興イベント「がんばっぺ大洗 日本」 ～曲がり松100円商店街～

恒例の曲がり松 100 円商店街が4月 29 日開催されました。

主催者の曲がり松活性化委員会は、3月 11 日の大震災において、多くの方々からいただいた励ましのお言葉に感謝するとともに、復興に向けて頑張っている姿をみていただこうと、開催を決定いたしました。

当日は天候にも恵まれ、工夫を凝らした 100 円商品や震災で被害を受けたお店などによる移動販売、大洗高校マーチングバンドの演奏、「イバライガー」ショー、チャリティーオークション等が行われ、大勢の家族連れなどで賑わいました。



大洗マリンタワー 「がんばっぺ大洗！春のふれあい広場」

5月3日、大洗マリンタワーにおいて、大洗復興イベント「がんばっぺ大洗！春のふれあい広場」が開催されました。野外ステージではチャリティーコンサートとしてフルーティストの後藤晴美さんによる演奏や郷土

芸能、キャラクタショーなどが開催されました。また、5月1日・5日のフリーマーケット「青空市」も開催され、5月1日は、やさしい地球の会&流山キャビネット共催による復興支援チャリティーライブが会場を元気づけました。



がんばっぺ大洗「海・山復興まつり」

5月4日、大洗魚市場において「がんばっぺ大洗 海・山復興まつり」が開催され、新鮮な大洗産の魚介類や農産物などの直売が行われました。漁協、加工組合、仲買人組合、商工会、観光協会、J Aが出店し、ホッキ貝を使用したホッキ飯やホッキカレー、さつまいも、などさまざまな食材が振る舞われ大盛況でした。

会場には沢山の方が訪れ、お客様は「こんなときだから地元を応援しなければ。」「食べ物がおいしかった。」と語っていました。

震災被害や風評被害に負けることなく、市場は以前のような活気を取り戻しました。



「がんばっぺ大洗！」をスローガンに 大洗町復興対策会議開催



5月2日、中央公民館視聴覚室において、53団体から79人が参加して大洗町復興対策会議が開催されました。

スローガンを「がんばっぺ大洗！」とするとともに、観光客の回復に向け、6月をめどに、町民バスをラッピングして群馬、埼玉、栃木の3県や首都圏、長野県に観光キャラバンを独自派遣し、観光をPRしていくことを決めました。

また、各種団体からの現状報告で、町魚協から5月9日からの出漁報告があり、また、プロサーファーの飛田さんは、「自ら海に入って海の安全性をPRしたい。」と話していました。

赤十字救援車が配備されました

3月29日、日本赤十字社茨城県支部から、災害救護をはじめとする赤十字の諸活動の円滑化を図るとともに地域福祉の推進を目的に、大洗町に赤十字救援車が配備されました。

このたびの震災において、町役場の公用車にも大きな被害が出た中で、貴重な機動力として今後の復旧活動や福祉活動に大いに活用されることとなります。

また、日本赤十字社茨城県支部は、大洗町に対して、毛布等の救援物資の配布や医療救護班の派遣、ボランティアによる被災者宅の清掃などの救援活動を行い、町民の生命と健康を守るために尽力されました。



避難所に笑顔をー被災された皆さんに「語りのひととき」をプレゼントー



「三人よれば文殊塾」登録ボランティア 語りべの松浦伸介さんが、去る3月25日、避難所となっている寿集会所で“昔語り”と“ハーモニカ演奏”を披露しました。

県内各地で語り継がれている昔話、「だいだらぼう」や「水戸黄門様と織姫塚の話」をはじめ、子どもからお年寄りまで なじみ深い「春よこい」などの唱歌をハーモニカ演奏し、避難者の皆さんは思わず口ずさんでいました。

優しさと力強さを併せ持つ松浦さんの語りの口上と郷愁あふれるハーモニカの音色に、温かく和やかなひとときが避難所を包みしました。



「うちのペット自慢」



「毎朝小学生を見送るアイドル犬！家では心強い番犬です。」

磯浜町・田口さん宅のジョン

(ミニチュアダックス・オス・6才)

～自慢のペット写真募集中！～

【申込方法】直接又は郵送、電子メールにより必要事項を記載し、下記までお申込みください。

【必要事項】

- ①飼い主さんのお名前、住所、連絡先
- ②ペットの名前、種別、性別、年齢
- ③紹介コメント（50 字程度）

【注意事項】

- ・写真は1枚のみ
- ・画質、サイズはこちらで調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。

申込み・問合せ

住 所／〒311-1392

大洗町磯浜町 6881-275

大洗町役場 町長公室 広報係

TEL／029 (267) 5111 (内線 212)

E-mail : koushitsu@town.oarai.ibaraki.jp

わが家のアイドル



青木 いちか 一華くん

(桜道 平成22年7月生まれ)

お父さん 純さん お母さん 茜さん

「一華の笑顔でパパとママは元気をもらっています。ありがとう。」



久 みこと 美琴ちゃん

(磯浜町 平成22年8月生まれ)

お父さん 譲司さん お母さん 智子さん

「笑顔が宝物。」

大洗町の歴史を見つめて ⑤

弥生時代から古墳時代へ 群集墳の時代

⑤

磯浜小学校の校庭は、釜掘遺跡という縄文時代の集落の跡として知られていました。平成21年の11～12月の間、今進められている小学校の建設工事に先立って、建設予定地の釜掘遺跡の状態が調査されました。その結果、ほとんどの場所が明治時代以来の木造校舎の建設やグラウンドやバックネットなどの造成に伴って、地面が掘り下げられ、それよりも古い江戸時代以前の遺跡が壊されている事が明らかになりました。

しかし、南西側の一角に、今からおおよそ1,500年前の6世紀代に造られた古墳が埋まっている事が判明しました。土地の名前をとって「寺家上古墳」と名付けました。小学校敷地の古墳の墳丘は削られ残されていませんでしたが、接する西福寺側の森には小高いマウンドが残されていました。古墳の周りに掘られた溝（周溝）からは、100点弱の埴輪（はにわ）のかけらが発見されました。この埴輪は、筒形の円筒埴輪がほとんどですが、中には馬の鞍や女子人物埴輪の鬚（まげ）（髪を束ねたマゲ）も含まれていたため、古墳を取り巻くように多様な埴輪が立てられている古墳時代の様子が想像できます。

曰下（いひげ）ケ塚や車塚などの磯浜古墳群を造った4世紀代は、特定の突出した有力者のみが古墳を築造しました。それが寺家上古墳の6・7世紀代になると、様々な人々の間でも古墳を造ることができるようになる群集墳の時代をむかえます。大洗町でも祝町から成田町まで10基以上の古墳が造られるのは、この時期です。

（町生涯学習課文化振興係）



寺家上古墳の周溝と埴輪

松過ぎて暮し本腰入れねばと
日出度さや皆健やかに初句会

明神町 小松崎 美代

〔評〕 新年になって、初めての俳句会が催された。常連の句会のメンバーは、それぞれ元気な姿であったので、誠にめでたい気持ちになった。
日出度もちう位なりおらが春 一茶 という有名な句もある。

句を添えた賀状の返事歌で来る
初場所や郷土力士の綱に勝つ

東光台 田中 勝枝

〔評〕 年明けて、大相撲初場所が両国国技館で始まった。双葉山の連勝記録を破る勢いで適進する白鵬に、地元出身の稀勢の里が、十一日目に対戦、熱戦の結果、見事、横綱に打ち勝つことが出来た。地元ファンとしての大きな感動が、無理なく一句にまとめられている。

寒天を引き裂くやうな月の鎌
朝刊のどさり音するお元日

金沢町 猿田 俊子

〔評〕 毎年元旦の新聞は、相当増ページされる、そのうえ、何やかや宣伝のチラシ等が数多く入れられて、部厚いものとなる。その新聞が、自宅の郵便受箱に、ドサリと入れられた。新年の喜びと期待が、この音から動き出したのである。

寒潮を繰り出すとし大磯
黒鳥の野太き声や池凍る

髭釜 川崎 京子

立ち話しても這ひくる寒さかな
月冴ゆる海面に映る船の影

新町 岸和田 和子

夕空に鳥騒がしく寒に入る
利根川の合流遠く霞をり

角一 鈴木 さた

独り住む一つの余生春を待つ
行く当ての無く吾独り寝正月

金沢町 小野瀬 きよ

不景気の風吹く町の年の市
年輪の差それぞれの冬の木瓜

東光台 大谷 義治

春風が少しふいたようらしいな

磯小三年 石井 綾佳

まどからもぼーとかすんで見える山

磯小四年 川崎 綸

どんどんときれいにさくよ梅の花

磯小四年 磯崎 拓己

さむい中いっぱいできたにじゅうとび

磯小四年 小谷 亮人

いい香りながれてくるよ梅咲いて

磯小六年 川崎 理子

選者吟
春そっと近づく梅にある徴

春寒や客にまたつぐ熱きお茶

野水仙盛沢山に偲ぶ会

ぼくとわたしのちびっ子ギャラリー

大洗かもめ保育園



津波にも負けず、こいのぼりのように風に向かってたくましく進もう！

アクアワールド大洗の仲間たち

～アシカトレーナーの独り言～

今年度は、このコーナーで主に「鰭脚（ききやく）類」について紹介していきます。読んで字の如く、脚が鰭のようになっている動物、つまりアシカやアザラシのことです。1回目の今回は、当館の個性的なアシカたちの名前を覚えていただきましょう。種類は全てカリフォルニアアシカで、まずは一番の巨体、体重 200 kg を超える「大介」。見た目には反しておっとりとしたマイペースな性格で、屋外プールでご覧になれます。続いて、オーシャンライブで活躍中の3頭、雄の「ナッツ」と雌の「ココ」「プリン」。ナッツは天才肌で、かつ努力家。ココは運動神経抜群のおてんば娘、プリンは少し臆病で神経質です。3頭合わせて「ココナッツプリン」と覚えてください。最後に、ライブデビューに向けて練習中なのが、雄の「ゴエモン」。でっぴりと太った体型で、自由奔放で気まぐれな性格です。そんなアシカたちの暮らしぶりやトレーニングの様子、時には恋模様などもお伝えできればと思っていますので、1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



大 介



アクアワールド・大洗

<http://www.aquaworld-oarai.com> TEL 029-267-5151

